

海洋高校においてアカムツの調査結果を報告

当センターでは、高級食材のアカムツ（ノドグロ）の資源管理手法の開発に向けて、京都府立海洋高等学校と共同で試験研究に取り組んでいます。

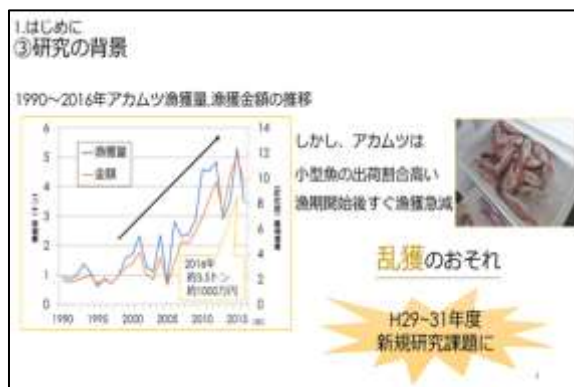
12月14日に同校の航海船舶コースの2・3年生計32名を対象に、アカムツの成長・成熟等の生態調査結果や、当センターの海洋調査船「平安丸」と海洋高校の実習船「みずなぎ」による操業試験の結果などについて報告しました。

生徒の皆さんは、真剣な眼差しで報告を聴かれるとともに、「小型のアカムツは減少しており早急な対策が必要」等の熱心な意見が交わされました。

今後も引き続き同校と協力して調査を行い、アカムツ資源を持続的に利用できる管理方法を確立したいと考えています。



熱心に聴講する生徒たち



発表スライド（一部）